平成 26 年度第 4 回・平成 27 年第 1 回合同評議員会議事録

日時：平成 27 年 4 月 4 日（土） 13：00−16：00
場所：京都大学東京オフィス会議室 3
出席者※：足立伸一[a, b]，井上　豪[a, b]，植草秀裕[b]，奥部真樹（男女共同参画推進幹事）[b]，尾関智二（広報幹事）[a]，上村みどり[a, b]，神山　崇[a, b]，久保田佳基（情報幹事），栗栖源嗣（庶務幹事）[a, b]，坂田修身[b]，坂田　誠[a, b]，佐々木聡[a, b]，清水敏之[a, b]，杉山和正（編集幹事）[a, b]，千田俊哉（行事幹事）[a, b]，高田昌樹[a, b]，中井　泉[a, b]，中川敦史[b]，西堀英治[a, b]，禾　晃和（会計幹事）[b]，樋口芳樹[a]，三木邦夫[a, b]，宮原郁子[a, b]，姚　閔[a, b]，山本雅貴[b]
委任状出席者※：五十嵐教之[a, b]，神谷信夫[a, b]，黒岩芳弘[a]，佐藤　衛[a, b]，菅原洋子[a, b]，鈴木守[a, b]，関根あき子[a, b]，鳥海幸四郎[a, b]，濡木　理[a]，山縣ゆり子[a]，渡邉信久[a, b]
欠席者※：雨宮慶幸[a]，吉朝　朗[b]
事務局：古川ひとみ
※平成 26 年度第 4 回評議員会（定数 30，構成員は[a]で表記）：出席 18，委任状出席 11
　平成 27 年度第 1 回評議員会（定数 31，構成員は[b]で表記）：出席 22，委任状出席 8
（五十音順）

議事

報告、審議に先立ち，会長による新年度挨拶，幹事・新旧評議員の紹介，事務局の紹介がおこなわれた。

報告事項

1　幹事報告

1.1　庶務幹事報告（栗栖庶務幹事）

平成 26 年 10 月 24 日から平成 27 年 3 月 28 日までの会員の異動状況が報告された．3 月 28 日現在，会員数が 1214（個人会員 1193 名、賛助会員 21 社）となった．学会共催等依頼については共催依頼 2 件，協賛依頼 9 件，後援依頼 1 件が報告された．また，平成 28〜29 年度会長選挙，平成 27〜28 年度評議員選挙の開票結果が報告された（学会誌 57 巻 1 号に掲載済）．次期会長に選ばれた佐々木評議員より挨拶があった．

1.2　会計幹事報告（禾会計幹事）

平成 26 年度一般会計，国際会議口，西川基金口，リガクファンド口について，2 月 28 日までの実績が報告された．平成 26 年度会計の最終報告は，例年通り，第 2 回評議員会で報告する予定であることが報告された．

1.3　編集幹事報告（杉山編集幹事）

会誌（印刷版，pdf 版，デジタルブック版）の発行状況が報告され，平成 26 年は全号が IYCr2014 ミニ特集号となったと報告された．また，執筆者に著作権移譲のお願いをする際の注意点について現状報告が行われ，意見交換の後に現状維持の方針が確認された．

1.4　行事幹事報告（千田行事幹事）

平成26年度年会（田之倉優実行委員長, 東京大学弥生キャンパス, 平成26年11月1-3 日）の開催，および平成27年度年会（久保田佳基実行委員長，大阪府立大学なかもずキャンパス，平成27年10月17-18日），平成28年度年会（黒木良太実行委員長，茨城県立県民文化センター，平成28年11月17-18日）の準備状況が報告された．その他，平成27年度の講習会「粉末X線解析の実際」（平成27年7月13-15日，東京理科大学神楽坂キャンパス）の準備状況も報告された．

平成27年度講習会の運営について，担当の中井泉評議員より質問があり，栗栖庶務幹事から法人化検討の経緯説明と併せて，基本的にはこれまで通り運営して頂きたい旨の補足があった．

1.5 情報幹事報告（久保田情報幹事）

Webの定常的な更新作業に加え，IYCr2014のWeb更新について報告がなされた．

1.6 広報幹事報告（尾関広報幹事）

広報委員会の活動状況が報告された．会員へのメール配信による情報提供サービスの試行について説明があった．

1.7 男女共同参画推進幹事報告（奥部男女共同参画推進幹事）

男女共同参画学協会連絡会第13期運営委員会において，平成26年度年会での男女共同参画推進セミナーについて報告されたとの報告があった．

2 AsCA関係

AsCA評議員の足立評議員より, IUCrおよびAsCAの2020年までの会議計画が報告された. AsCA2015の現地準備状況が報告され, 少し準備が遅れているとの感想が述べられた. AsCA2015 プログラム委員の高田評議員より，招待講演者がほぼ確定したとの追加の報告があった．

3 日本学術会議関係

日本学術会議結晶学分科会幹事の上村評議員より，日本学術会議結晶学分科会，IUCr分科会（IUCr国内委員会）の第23第1回合同委員会（平成26年12月26日）の議事について報告があった．

4 世界結晶年IYCr2014関係

日本学術会議IUCr分科会幹事，IYCr2014実行委員会委員長の高田評議員より，世界結晶年の一年間の活動について報告が行われ，現在，最終の報告書を作成中であることが報告された．

5 「日本の結晶学（II）」出版関係

栗栖庶務幹事より，日本の結晶学（II）の竹中編集委員長から会長と庶務幹事宛に，3月末をもって出版活動が終了した旨の報告があったと報告された．

6 学会賞推薦・選考手順の明瞭化WG報告

平成26年12月12日にWGメンバー（雨宮慶幸，栗栖源嗣，杉山和正，三木邦夫）で会合をもち（大阪大学東京オフィス），推薦手順と選考手順の明確化案が検討された．メンバーの三木会長より，募集案内文の改訂と会長経験者・西川賞受賞者などに推薦依頼書を送付するなど，新しい方針が報告された．

7　その他

栗栖庶務幹事より，平成 27 年度の西川賞，学術賞，進歩賞候補者について積極的な推薦の依頼があった.

審議事項

1.　会員異動

平成 26 年度第 3 回評議員会以降の新規入会者の紹介，入会申込書類の回覧があり，全ての入会が承認された.

2.　共催・協賛・後援

共催等依頼について共催 2 件，協賛 9 件，後援 1 件が承認された。

3.　学会メールニュース配信

学会メールニュースの配信案が承認された.

4.　平成 29 年度年会開催予定地について

三木会長より，実行委員長を黒岩芳弘会員（広大教授）にお願いし平成 29 年度年会を広島市で開催したいとの提案があり，承認された．IUCr2017 が夏にインドで開催されるため，平成 29 年 10〜11 月頃の開催が予定されている.

5.　国際光年について

栗栖庶務幹事から，日本学術会議総合工学委員会 ICO 分科会より，国際光年への協賛と支援のお願いが届いていることが紹介された後，結晶学会として 1 口 5 万円の支援が提案され承認された.

6.　共同利用・共同研究拠点期末評価に関わる助言について

三木会長より，共同利用・共同研究拠点の期末評価に関わり，大阪大学蛋白質研究所から助言の依頼が届いていることが紹介され，拠点活動をサポートする助言を返送することが承認された.

7.　法人化の具体的な検討結果について

禾会計幹事より，平成 26 年 10 月の第 3 回評議員会での承認を基に行われた，法人化シミュレーションについて報告が行われた．任意団体として活動を続けることの問題点，平成 25 年度会計に基づく課税額の試算，一般社団法人に移行することの利点，法人化に伴う経費の増加，平成 28 年度に法人へ移行する場合のスケジュールが示された．慎重審議の結果，平成 28 年度から一般社団法人に移行する基本方針が承認され，会誌とメール配信により一般会員への周知を徹底することとした．第 2 回評議員会までに，事務局と幹事会とで法人の定款案を作成することとした.

8.　会員会費の値上げについて

禾会計幹事より，平成 26 年 7 月の第 2 回評議員会での承認を基に行われた，学会財政状況の検討結果が報告された. 正会員･学生会員の会費は20年近く値上げされておらず，消費税増税などの影響も考慮し，平成 28 年度より会費を値上げする基本方針が承認された．値上げ幅については，正会員は 10,000 円（1,500 円増）を想定しているが，学生会員については継続審議することとした.

9.　その他

次回（平成 27 年度第 2 回）幹事会・評議員会の日程について，下記開催が提案され決定した.

日時：平成 27 年 7 月 4 日（土）幹事会 10:00 – 12:00
評議員会 13:00 – 16:00

場所：東京工業大学キャンパスイノベーションセンター田町・多目的室 1

以上